

慈恩寺 Times

第13号

【発行】

寒河江市教育委員会 生涯学習課

【発行日】

平成27年2月19日(木)

【問合せ・ご意見等】

寒河江市教育委員会 生涯学習課 歴史文化係

TEL:0237-86-8231

E-mail:shogaku@city.sagae.yamagata.jp

慈恩寺十二神将立像 東京国立博物館へ



展示されている十二神将像

卯神

寅神

丑神

酉神

東京国立博物館(東京都台東区)で、1月14日より特別展「みちのくの仏像」が開催されています。この特別展には、慈恩寺の木造十二神将立像(国重文)のうち丑神・寅神・卯神・酉神の4躯が東北地方を代表する仏像として出展されています。

通常、薬師堂に祀られている十二神将立像のうち8躯は鎌倉時代に制作され、4躯は江戸時代の補作とされています。今回展示される4躯は、いずれも鎌倉時代(13世紀前半)の作とされます。



▲十二神将立像搬出の様子 (平成26年11月7日)

この特別展では、十二神将立像を、「慶派仏師により自由な表現で造られた当時最先端の仏像」と紹介しています。慈恩寺の他の仏像や、平塩熊野神社の伝十王坐像の存在からも、藤原摂関家の荘園として栄えた寒河江荘が、当時最先端の仏教文化を有する地域であったことがうかがえます。

本展では他にも、「東北三大薬師」と呼ばれる、国宝・重要文化財に指定されている岩手県黒石寺、宮城県双林寺、福島県勝常寺の薬師如来像をはじめ、東北地方独特の多様な造形表現を示す仏像が多数展示されています。ぜひ会場でご覧ください。

特別展「みちのくの仏像」

◇期間：平成27年1月14日(水)～4月5日(日)

※月曜休館(3月23日、30日は開館)

◇会場：東京国立博物館(東京都台東区上野公園一三・九)

◇観覧料：一般千円(九百円)、大学生七百円(六百円)、

高校生四百円(三百円)

※(一)内は二十名以上の団体料金

◇特設サイト <http://michinoku2015.jp/>

史跡慈恩寺旧境内
関連事業

達成
メーター



- ・各種調査事業
- ・総合報告書作成
- ・文化庁へ
指定具申書提出

- ・文化庁が
文化審議会へ諮問

- ・文化審議会が文部
科学大臣へ史跡指
定答申

- ・文部科学大臣による
国史跡指定
(官報告示)

- ・保存管理計画策定
- ・整備計画策定

- ・整備事業開始



中世の慈恩寺を探る

— 第6回慈恩寺行事研究会 —

2月8日(日)、文化センターを会場に、第6回慈恩寺行事研究会が開催されました。今回は、東京大学大学院情報学環学際情報学府 准教授 菊地大樹氏を招き、「中世の慈恩寺について」と題して講演・意見交換会が行われました。

菊地氏の講演では、はじめに東大寺や福井県明通寺などの中世寺院の年中行事の在り方や、それに係わる勸進や寄進田などを介した地域との関わりを紹介。その観点から鳥羽天皇御願寺となった背景、宗派や組織の実態など、丹念な史料分析から考察した中世慈恩寺の姿についてお話いただきました。

印仏勸進による本尊弥勒菩薩像の造象などから読み取れる慈恩寺の地域信仰圏の存在。さらには、常陸国小山寺由来の大日如来坐像や、宋人が記した古文書の存在などからみえてくる日本全国や世界との宗教的交流。中世の慈恩寺は、地域に根ざしながらもグローバルなネットワークを持つ出羽国の一大宗教拠点であったようです。

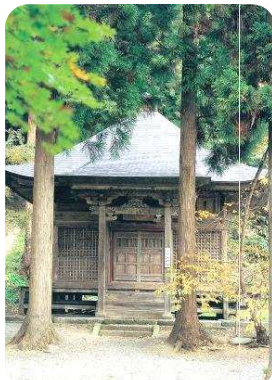


▲ 菊地 大樹 氏



▲ 講演を聞く参加者の様子

▶ 弥勒菩薩像の胎内に納入されていた印仏
「十文 六郎二郎」など寄進額や寄進者がわかる。



写真上：天台智者大師堂
写真左上：堂内の仏像の様子
写真左下：調査の様子



天台智者大師堂仏像調査

慈恩寺本堂西側の天台智者大師堂(市有文)の堂内に納められている仏像の調査が、2月16日(月)に行われました。天台智者大師堂は、延享3年(1746)に建築され、天台宗の開祖とされる天台智者大師像を祀る御堂です。この堂内には、15躯の仏像が納められています。その詳細についてはこれまで未調査でありました。この仏像の中には、すでに廃絶した慈恩寺山内の御堂に祀られていた仏像も含まれていると考えられます。特に、塑像(土製の仏像)の役行者像は他にあまり類例がなく、大変貴重なものです。

慈恩寺「悠久の魅力」向上基本計画の推進

2月2日(月)に、『慈恩寺「悠久の魅力」向上基本計画推進協議会』が設立されました。当協議会を組織する商工、観光、農業、地域の団体、本山慈恩寺、市等の11団体等が連携、調整を行い、昨年3月に策定された標記計画に掲げられた事業を推進していきます。個別の事業は、各団体等が実施することになり、醍醐地区では、醍醐地区の各種団体で構成された『悠久の里慈恩寺運営委員会』が設立されました。

◆問合せ/寒河江市政策推進課 ☎0237-86-2111

慈恩寺を火災から守る

— 慈恩寺防災訓練 —

1月25日(日)に慈恩寺防災訓練が行われました。この訓練は、文化財防火デーに合わせ毎年開催されているものです。本山慈恩寺をはじめ、地元消防団や消防署員が本堂での火災発生を想定して、きびきびと訓練に取り組んでいました。文化財を末永く後世に伝えるため、火の取扱いには十分注意しましょう。



放水訓練の様子

寒河江市ホームページ上に「慈恩寺 Times」バックナンバーを掲載中!

慈恩寺 Times

検索